

社会を明るくする運動

毎年7月は“社会を明るくする運動”強調月間です。社会を明るくする運動とはすべての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築くため、次の活動を推進します。

行動目標

犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くための取組を進めよう。
犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えよう。

重点事項

犯罪や非行をした人を社会から排除・孤立させるのではなく、再び受け入れることが自然にできる社会にするため

- 1 出所者等の事情を理解した上で雇用する企業の数を増やすこと。
- 2 帰るべき場所がないまま、刑務所から社会に戻る人の数を減らすこと。
- 3 薬物依存からの回復と社会復帰を長期的に支える地域の環境を作ること。
- 4 犯罪をした高齢者・障害者等が、社会復帰に必要な支援を受けられるよう環境を作ること。を重点事項とします。

問合せ さいたま保護観察所
☎ 048-861-8287

子育て支援センターだより

子育て支援センターは、就学前のお子さんと保護者の方が気軽に参加できるサロンです。

1歳未満のお子さんも大歓迎です！



期 日	事業名	場 所	内 容
7月 5日(水)	のびのび広場	子育て支援センター	プール
12日(水)	あそびの教室		
20日(木)	育児サロン	保健センター	箱車
26日(水)	のびのび広場	子育て支援センター	プール

※時間は全日午前10時～11時30分です。

※子育て支援センターの利用時間は午前9時～午後4時です。

問合せ 子育て支援センター ☎ 82-0601

ウグイを放流しました

槻川をきれいにする会では、毎年槻川にウグイを放流しています。

今年は5月28日(日)に安戸・御堂・坂本地内の3箇所において、槻川小学校PTAの協力により、近所の子どもたちと一緒にウグイの稚魚約1,000匹を放流しました。



防災情報通信システムタブレット型端末の電源オンについてのお願い

出水期を向えるにあたり、土砂災害等の防災情報をタブレット型端末にデータ送信することから電源が入っている必要があります。電源が入っているか確認いただき、入っていない世帯については電源をオンにしてくださいようお願いいたします。今回の対応で村民の皆さまに作業を依頼することはありません。

また、防災情報通信システムが運用開始してから約3年が経過しました。屋外スピーカーとタブレット型端末を合わせて運用することで、災害の発生が予測される際には屋外スピーカーにより防災情報を速やかにお知らせするとともに、タブレット型端末により確認することができます。確実な情報伝達のためタブレット型端末の電源オンにご協力をお願いします。

総務課 ☎ 82-1226

電源の確認のしかた



- ① 画面が消えているときは、このボタンで画面の点灯を行います。
- ② それでも画面が点灯しないときは電源ボタンを3秒程度押し下さい。